

基調講演 地盤振動及び道路交通振動対策

「WIB 工法」の性能設計と確認

列車・道路交通振動は、走行車両の重量化とスピードアップで軟弱地盤上では大きく発生する。障害振動が遠くまで伝わり、沿線建物が揺れる。そのメカニズムはどうなっているのか？それへの有効な対策はあるのか？講演では、振動源特性、振動の伝播性状、構造物の揺れ特性をコンピュータ・シミュレーションをとおして説明し、新技術開発工法である WIB 工法（H. 23 年度文部科学大臣表彰受賞）を中心に実施工事例に基づいて現実問題を解決した内容を紹介する。

竹宮宏和（岡山大学名誉教授）

E&D テクノデザイン(株)

